

事務事業評価一覧(課別)

令和6年度

市民環境部スポーツ・文化振興課 (単位:千円)

事務事業名 計:	決算額	改善方向性		シートNo.
	556,440	コスト	成果	
2424 きりしまフォトコンテスト開催事業	389	→	→	432-01
2425 きりしま美術大賞展開催事業	1,780	→	↑	432-02
2427 児童生徒芸術鑑賞会事業	4,053	↓	→	432-03
2428 霧島市民会館管理運営事業	155,911	↑	↑	432-04
2429 文化芸術支援事業	9,100	→	↑	432-05
2447 各地区スポーツ祭開催支援事業	1,064	↓	→	431-01
2450 学校体育施設開放事業	2,307	→	↑	431-02
2451 スポーツ少年団育成事業	1,280	→	↑	431-03
2452 スポーツ推進委員活動事業	6,381	→	↑	431-04
2453 県下一周市郡対抗駅伝大会支援事業	78	↓	→	431-05
2454 県地区対抗女子駅伝競走大会支援事業	2,509	→	↑	431-06
2455 各種スポーツ大会出場者支援事業	4,143	→	↑	431-07
2456 市スポーツ協会等運営支援事業	20,118	→	↑	431-08
2457 国分運動公園・国分武道館管理運営事業	54,950	→	↑	431-09
2458 国分総合プール管理運営事業	47,758	→	↑	431-10
2459 海浜・北・南公園・児童体育館管理運営事業	39,212	→	↑	431-11
2460 溝边上床運動公園管理運営事業	7,730	→	↑	431-12
2461 横川運動公園管理運営事業	29,379	→	↑	431-13
2462 牧園みやまの森運動公園管理運営事業	24,992	→	↑	431-14
2463 牧園B&G海洋センター管理運営事業	1,424	→	↑	431-15
2464 隼人運動施設管理運営事業	15,099	→	↑	431-16
2465 隼人松永運動施設管理運営事業	25,201	↓	↑	431-17
2466 福山地区運動施設管理運営事業	24,902	→	↑	431-18
2467 体育施設維持管理事業(指定管理者以外)	76,680	→	↑	431-19

1. 基本情報							
事務事業名	2424 ー きりしまフォトコンテスト開催事業						
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名	2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。			算	款	10	教育費
				科	項	06	社会教育費
				目	目	06	文化振興費
				事業期間		平成16年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		特になし
	①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館		①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化する ③安全性・利便性が高まる		関連計画		特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
全国から写真を公募する事業。霧島の四季に富んだ自然風景や伝統行事等を捉えた「自由部門」と、飛行機や空港で働く人々等を捉えた「エアポート部門」の2部門で構成。公募終了後、審査や表彰式を経て、優秀作品の巡回展を行っている。							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口		122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民の写真への関心が高まる	出品数		0	500	382	0
イ	市民の写真への関心が高まる	出品者数		0	150	144	0
ウ	市民の写真への関心が高まる	市内在住の出品者数		0	80	74	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		0	389	0	応募総数382点のうち、自由部門238点(89人)、エアポート部門144点(55人)の応募があった。また、国分シビックセンター1階市民ギャラリーにて、12日間展示を行った。 霧島の魅力の再発見や、郷土への愛着を深めることができたが、応募総数が年々減少しており、入賞者も固定化している。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	233	0	
	一般財源	0	156	0	

5. 振返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できない
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	削減できない
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	公平・公正である

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持	本事業については、長年霧島の魅力を伝えてきており、受賞作品については、市議会だよりの表紙や広報きりしまの絵はがき等、多様に保存・活用されている。 しかしながら、近年は応募者が減少し、応募者及び入賞者が固定化する傾向にあり、また、素材写真も多く収集されてきたことから、当該フォトコンテストの内容の見直しや、他の事業との連携などを含めて、その在り方を検討する。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2425 ― きりしま美術大賞展開催事業						
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名	2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。			算	款	10	教育費
				科	項	06	社会教育費
				目	目	06	文化振興費
				事業期間		平成16年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		特になし
	①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館		①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化する ③安全性・便利性和高まる		関連計画		特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

全国から美術作品(絵画)を公募する事業。高校生以上を対象とした「自由部門」と「テーマ部門」のほか、市内に住所を有する幼児から中学生までを対象とした「ジュニア部門」の3部門で構成。公募終了後、審査や表彰式を経て、展覧会を行っている。

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民の美術への関心が高まる	出品数	点	2,749	2,800	2,797	2,850
イ	市民の美術への関心が高まる	出品者数	人	2,673	2,700	2,724	2,750
ウ	市民の美術への関心が高まる	市内在住の出品者数	人	2,559	2,600	2,587	2,600

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		1,577	1,780	1,270	国分シビックセンター市民ギャラリー、エントランスホール、共通ロビーを利用して展示会を開催し、一般・ジュニア部門の入賞・入選作品を展示した。 ・展示期間: 令和6年7月20日～8月3日(15日間) ・展示点数: 616点(自由99、テーマ88、ジュニア429) ・応募総数: 2,797点(自由151、テーマ140、ジュニア2,506) ・応募者数: 2,724人(自由113、テーマ105、ジュニア2,506)
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	1,577	1,780	1,270	

5. 振返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	全国公募であるが、県外からの応募が少ないので、引き続き、県外の美術系高校や大学への広報、公募サイト等を活用した情報発信に努める。 また、搬入受付時の入力作業を軽減するため、電子申請システムを活用し、DX化や業務の効率化を推進する。 なお、作品の搬入から審査を経て搬出までの期間が、約1か月半と長期に渡ることから、作品の保管場所に毎回苦慮している。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名		2427 ー 児童生徒芸術鑑賞会事業					
政策名		4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		スポーツ・文化振興課	
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名		2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。			算	款	10	教育費
				科	項	06	社会教育費
				目	目	06	文化振興費
				事業期間			
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		特になし
	①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館		①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化する ③安全性・利便性が高まる		関連計画		特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

市内の児童生徒に対して、舞台芸術鑑賞の機会を提供する事業。小学生を対象とした「青少年劇場」、中学生を対象した「生徒芸術鑑賞会」、小学6年生を対象とした劇団四季の「こころの劇場」を実施している。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア 市内の中学校に通う生徒	市内の中学校に通う生徒数	人	3,629	3,600	3,593	3,686
イ 市内の小学校に通う児童	市内の小学校に通う児童数	人	7,278	7,200	7,148	6,974
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア 市民の芸術文化への関心が高まる	観賞した生徒数	人	1,303	1,400	1,252	1,200
イ 市民の芸術文化への関心が高まる	観賞した児童数	人	3,654	3,700	3,099	1,050
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果 青少年劇場については、9校を対象に、6公演、1,819人の児童が鑑賞した。生徒芸術鑑賞会については、4校を対象に、4公演、1,252人が鑑賞した。劇団四季「こころの劇場」については、33校を対象に、1,280人が鑑賞した。
事業費(千円)		4,196	4,053	1,950	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	4,100	4,000	1,900	
	一般財源	96	53	50	

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持 青少年劇場については、これまで本市では、3日間かけて6～7講演実施していたが、委託先の(公財)日本青少年文化センターより、県内他自治体の児童にも、公平に芸術鑑賞の機会を提供したいとの要望があったことから、令和7年度から、これまでの3年に1回公演を、6年に1回公演に見直しを行った。 なお、劇団四季「こころの劇場」については、国分ハウジングホールが、令和8年1月から大規模改修工事に入るため、令和7年度は実施しない。
② コスト(予算)の方向性	↓ 縮小

1. 基本情報								
事務事業名 2428 ー 霧島市民会館管理運営事業								
政策名		4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課	
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名		2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進			予 算		01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。			算 科		10	教育費	
				項 目		06	社会教育費	
				目 目		06	文化振興費	
				事業期間		令和5年度～令和9年度		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		特になし	
	①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館		①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化する ③安全性・利便性が高まる		関連計画		特になし	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
市民会館の管理運営及び自主文化事業の企画運営を行う。 【施設の概要】延べ床面積4,472㎡ 座席数固定席1,044うち車椅子席6親子席12 休館日:毎月第1月曜日、年末年始、開館時間午前9時～午後10時 【指定管理者】(株)舞研 【指定管理期間】R5年4月～R10年3月							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	文化的催し物を鑑賞してもらう	総入場者数	人	49,979	49,979	47,349	47,349
イ	稼動日数	貸し館等の利用があった日数	日	228	228	203	203
ウ	稼動日数(ホール)	ホールの利用があった日数	日	211	211	188	188

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		91,470	56,912	1,643,353	【指定管理料実績】 53,128千円 【市の活動実績】 修繕7件:6,353千円 【成果等】 ・自主文化事業として5つのプログラムを実施し、市民が様々な音楽や舞台などの芸術に親しむことができた。 ・前期にホール空調に不具合が発生したが、関係課、業者ならびに指定管理者と協議を重ねながら修繕を行い、利用者への影響は最小限に留めることができた。補正予算を計上し、空調設備の改修工事を発注し、今後の施設環境の維持向上に取り組んだ。 ・令和5年度繰越事業である大規模改修設計業務委託を実施し、設計書を作成することができた。また、大規模改修工事に先行し、舞台機構制御盤・操作盤の発注(R7繰越)をすることができた。
財源内訳	国庫支出金	764	0	616,150	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	922,300	
	その他	7,003	0	6,080	
一般財源		83,703	56,912	98,823	

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度後期から大規模改修工事を予定している。関係課、指定管理者、工事請負業者等を密に協議を行いながら、適切な予算執行に努めたい。また、補助金活用を予定していることから、事務にも遺漏のないよう、こちらも関係課と確認をしながら、適切な事務処理に努めたい。
② コスト(予算)の方向性	↑ 拡充	

1. 基本情報							
事務事業名		2429 - 文化芸術支援事業					
政策名		4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		スポーツ・文化振興課	
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名		2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。	算	科	目	款	10	教育費
					項	06	社会教育費
					目	06	文化振興費
					事業期間		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		特になし
	①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館		①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化する ③安全性・便利性が高まる		関連計画		特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

本課が所管する市文化協会、市少年少女合唱団、霧島神楽振興会、霧島国際音楽祭、霧島国際音楽祭交流会の芸術文化団体等の活動を支援する事業。主に、各地区での文化祭や作品の展示、合唱祭、発表会、霧島神楽のPR、音楽祭及び交流会の開催等を行っている。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア 芸術文化団体	芸術文化団体数	団体	5	5	5	5
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア 市民の芸術文化への関心が高まる	運営支援した団体数	団体	5	5	5	5
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)	9,094	9,100	9,100	市文化協会は、芸術祭の舞台発表や展示、講演会、各支部文化祭等を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供できた。 少年少女合唱団は、定期的に合同練習を続け、県少年少女合唱祭への出演や、第30回記念演奏会を実施することができた。 霧島神楽振興会は、郷土芸能のタベや天孫降臨霧島祭等へ出演し、霧島神楽のPRを図ることができた。 霧島国際音楽祭は、国際的に活躍する優れたアーティストを招聘して音楽祭を開催し、11,638人の観客を動員し、音楽鑑賞の普及に努めることができた。 霧島国際音楽祭交流会(ビュッフェパーティー)については、霧島の特性を活かした地元食材のおもてなしで、150人が参加し、アーティストや講師等との交流の場を提供することができた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	9,094	9,100	9,100

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充
② コスト(予算)の方向性	→ 維持

文化協会については、会員の高齢化等により、会員数が年々減少している。会員数を増やすために、令和6年度から、若年層等を迎え入れて、次世代フォーラムを開催しているが、これまで以上に自主事業の見直しを行い、財源確保に努めるよう支援していく。
また、各団体の活動内容やイベント開催等について、市ホームページ等を活用した積極的な周知PRを行う。

1. 基本情報							
事務事業名		2447 - 各地区スポーツ祭開催支援事業					
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		スポーツ・文化振興課	
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。	算	科	目	款	10	教育費
					項	07	保健体育費
					目	02	社会体育振興費
					事業期間		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・便利性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
市内の各地区ごとに実施しているスポーツイベントを支援する事業。スポーツイベントの運営は、各地区の実行(運営)委員会で行っており、競技数や競技種目は、地区により異なっている。							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民のスポーツへの関心が高まる	スポーツ祭の参加者数	人	2,196	2,200	1,502	1,600
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果		
事業費(千円)		1,333	1,064	1,478	各地区において、16のスポーツイベントを開催し、1,502人の市民が参加した。なお、3つのイベントについては、天候不良等により中止となり、5つのイベントが実行委員会の判断により廃止となった。		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
	県支出金	0	0	0			
	地方債	0	0	0			
	その他	1,300	1,000	1,400			
	一般財源	33	64	78			

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持	より多くの市民が参加しスポーツを楽しめるように、開催日時や実施種目等を調整するとともに、地区の実情に応じた種目内容を検討する。 地区で補助額や種目数が異なるため、明確な補助基準を設けるとともに、自主財源確保のために、適正な参加料金の設定を検討する。
② コスト(予算)の方向性	↓ 縮小	

1. 基本情報									
事務事業名 2450 ー 学校体育施設開放事業									
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)		①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費	
						科	項	07	保健体育費
							目	02	社会体育振興費
					事業期間		昭和40年度～		
基本事業の対象・意図		対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		スポーツ基本法・霧島市立学校施設使用条例	
		①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・便利性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
市民のスポーツ、レクリエーション活動及び体力づくりの場として学校体育施設を開放する事業。							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民のスポーツ、レクリエーション活動への関心が高まる	施設利用者数	人	191,970	181,000	190,169	190,500
イ	市民のスポーツ、レクリエーション活動への関心が高まる	施設利用団体数	団体	213	260	246	250
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果		
事業費(千円)		2,409	2,307	2,310	34校の学校体育施設(運動場・体育館・武道場)が開放され、246の団体が利用し、のべ190,169人が利用した。		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
	県支出金	0	0	0			
	地方債	0	0	0			
	その他	2,275	2,215	2,310			
	一般財源	134	92	0			

5. 振返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和4年度に新システムを導入したことにより、事務の効率化や簡素化が図られたが、納付の遅延が見受けられることから、定期的な納付書の発送に努める。 国分地区の運動場夜間照明の管理運営について、現在は地区自治公民館で行っていることから、持続可能な事業実施のために、管理運営方法について引き続き検討する。 また、各学校運営協議会の管理指導員と連携し、更なる効率的な事務運営を目指す。 なお、各学校や利用団体の事務負担を軽減するため、電子申請システムを活用し、DX化を推進する。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報									
事務事業名 2451 スポーツ少年団育成事業									
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)		①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費	
					科	項	07	保健体育費	
					目	目	02	社会体育振興費	
					事業期間				昭和40年度～
基本事業の対象・意図		対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱	
		①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・便利性が高まる		関連計画		スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

スポーツを通して青少年の健全な心身を鍛錬するために結成された、単位スポーツ少年団を育成指導する事業。主に、単位団、団員及び指導者の登録業務や育成費、各種大会の助成、県及び地区交歓大会や募金活動等への団員派遣を行っている。

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	団員	登録団員数	人	964	1,000	996	1,000
イ	単位団	登録単位団数	団	58	59	55	55
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	スポーツを通して青少年の心身を育成する	フェスティバルの競技種目数	競技	10	12	10	10
イ	社会奉仕活動を通して青少年の心身を育成する	社会奉仕活動をした団員数	人	173	200	196	200
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		1,305	1,280	1,280	スポーツ少年団の指導者等研修会や歳末たすけあい街頭募金活動(13団)など、青少年の健全育成活動に努めた。 また、県主催の交歓大会(7種目、20団参加)への参加や、競技団体主催のフェスティバル(10種目)を開催するとともに、市スポーツ少年団結団式の終了後に、モルック大会を実施し、団員の親睦と交流を深めた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	1,305	1,280	1,280	

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	市スポーツ少年団結団式の参加者を増やすために、開催日や実施内容等を検討する。 また、スポーツを通して青少年の健全な心身を鍛錬するため、団員や指導者等に対して、引き続き研修会等を実施する。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名		2452 - スポーツ推進委員活動事業						
政策名		4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		算	款	10	教育費		
			科	項	07	保健体育費		
			目	目	02	社会体育振興費		
			事業期間		昭和36年度～			
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		スポーツ基本法・霧島市スポーツ推進委員に関する規則・霧島市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

市内各地区から推薦を受け、市が委嘱するスポーツ推進委員の活動を支援する事業。推進委員は、市民に対して競技力向上やスポーツ振興のための助言指導を行っており、活動後に報酬や費用弁償の支払いを行っている。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア スポーツ推進委員	スポーツ推進委員数	人	88	87	90	89
イ 市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア スポーツ推進委員の指導力が向上する	ニュースポーツ体験講座派遣数	回	37	40	52	55
イ 市民のスポーツへの関心が高まる	ニュースポーツ体験講座参加者数	人	1,545	1,600	2,652	2,700
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		6,060	6,381	7,101	協議会内の部会(総務・研修・女性)を中心に、自主的かつ積極的な活動が行われ、特に研修部会の企画運営のもとに市研修会を開催し、鹿児島第一医療リハビリ専門学校教員及び市消防局からの実技研修を行った。 また、県地区対抗女子駅伝、県下一周市郡対抗駅伝において、大会運営や中継所等の補助業務に従事するとともに、52回の出前講座(小学校、自治公民館等へニュースポーツの実技指導等)を実施し、2,652人の市民が参加した。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	6,060	6,381	7,101	

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	令和8年度からの市協議会の組織改編に向けて、引き続き総務部会で協議を行う。 また、市民の幅広いニーズに対応するため、委員の資質向上を目的とした研修会等を実施するとともに、地域のスポーツ振興に貢献できる自主事業の計画を検討する。
② コスト(予算)の方向性	

1. 基本情報					
事務事業名	2453 ー 県下一周市郡対抗駅伝大会支援事業				
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		スポーツ・文化振興課
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり				
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		算	款	10 教育費
			科	項	07 保健体育費
			目	目	02 社会体育振興費
			事業期間	昭和29年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等	スポーツ基本法	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設	①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる	関連計画	霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標＜D0＞

第3日目の中継所(横川、牧園)及びゴール地点(隼人)、第4日目のスタート地点(国分)及び中継所(国分)、第5日目の中継所(福山、国分)の会場設営、接待及び走路の交通誘導や雑踏整理等、駅伝を支援する事業。

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	駅伝出場者	市内を走る駅伝出場者数	人	96	96	96	96
イ	観戦者	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	駅伝コースを安心安全に走れるようにする	ケガや事故をした選手数	人	0	0	0	0
イ	走者を安心安全に応援できるようにする	安全に運営できた中継所等	箇所	7	7	7	7
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果 選手が安心かつ安全で快適に競技できる環境作りのために、第3日目中継所2箇所、ゴール1箇所、4日目スタート1箇所、中継所1箇所、5日目中継所2箇所を、スポーツ推進委員のべ80人、交通安全協会指導員のべ23人、市職員等のべ104人の合計207人で会場運営及び交差点等の交通整理等を行った。
事業費(千円)		74	78	74	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	74	78	74	

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できる
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果＜(Action-PLAN)＞

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持	各中継所やゴール、スタート地点で実施しているおもてなしについて、市女団連等の会員の高齢化が進んでいることから、きりしま地域人材バンクの学生ボランティア等の依頼を検討する。 また、警察や道路管理者、主催者等と連携を図り、安心かつ安全な運営に努める。
② コスト(予算)の方向性	↓ 縮小	

1. 基本情報							
事務事業名		2454 ー 県地区対抗女子駅伝競走大会支援事業					
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		スポーツ・文化振興課	
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。	算 科 目	款 項 目	事業期間		昭和63年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		特になし
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
開催市として、開閉会式の会場設営、準人運動場の整備・整地、防霜対策として塩化カルシウムの散布、接待及び走路の交通誘導や雑踏整理等、駅伝を支援する事業。							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	駅伝出場者	駅伝出場者数	人	72	72	72	72
イ	観戦者	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	駅伝コースを安心安全に走れるようにする	ケガや事故をした選手数	人	0	0	0	0
イ	走者を安心安全に応援できるようにする	安全に運営できた中継所等	箇所	7	7	7	7
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果		
事業費(千円)		2,827	2,509	2,512	スポーツ推進委員54人、交通安全協会指導員21人、市職員14人の合計89人で、ゴール・スタート地点の準人運動場の環境整備や会場運営等を行うとともに、中継所等の雑踏警備や交通整理等を行った。		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
	県支出金	0	0	0			
	地方債	0	0	0			
	その他	2,400	2,400	2,400			
	一般財源	427	109	112			

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和6年度から名称が「かごしま女子駅伝」となったことから、市民に親しまれる大会にするため、大会の周知PRを行う。 また、立哨箇所の点検や交通整理員の適正人数について、警察や道路管理者、主催者等と連携を密に図り、安心かつ安全な運営に努める。 なお、令和8年度は、第40回の節目を迎えることから、主催者のMBCと協議の上、大会の準備を進めていく。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2455 ー 各種スポーツ大会出場者支援事業						
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費
				科	項	07	保健体育費
				目	目	02	社会体育振興費
				事業期間			
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・便利性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

各種スポーツ大会や文化系大会の予選を勝ち抜き、九州及び全国大会等への出場が決定している、市内在住の選手(競技団体やクラブチーム含む)を支援する事業。大会区分や補助額に応じて、交通費及び宿泊費等の一部を助成している。

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	出場に係る旅費等の負担が軽減される	大会出場者数	人	493	600	621	650
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		2,682	4,143	3,552	市民の経済的負担を軽減するために、九州大会340人(41件)、全国大会276人(49件)、県内開催の九州大会5人(1件)の合計621人(91件)に対して、交通費及び宿泊費等の一部を助成する目的で補助金を交付することができた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	2,600	3,500	3,500	
	一般財源	82	643	52	

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	市民の長期的なスポーツ振興や競技力向上を図るため、引き続き手厚い支援を行う。 なお、文化系大会(小中高生に限る)の申請が無いため、市ホームページ等を活用した情報発信や、学校、関係団体等への周知PRを積極的に行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名		2456 ー 市スポーツ協会等運営支援事業						
政策名		4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		算	科	目	款	10	教育費
						項	07	保健体育費
						目	02	社会体育振興費
							事業期間	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

市スポーツ協会及び地区スポーツ協会連絡協議会の活動を支援する事業。主に、自主事業のスポーツまつりの開催や各競技団体への支援、育成大会、組織強化講習会等に補助金を交付している。

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市スポーツ協会加盟競技団体	加盟競技団体数	団体	33	34	33	32
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	加盟競技団体の競技力の向上や指導者を育成する	育成大会及び組織強化講習会等の数	回	74	80	58	60
イ	加盟競技団体の競技力の向上や指導者を育成する	加盟競技団体の会員数	人	6,970	7,100	7,104	7,150
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		15,051	20,118	19,196	当協会は、33(1団体会会)の競技団体が加盟しており、市民の健康増進、体力・競技力向上及びスポーツ振興を図るため、競技団体主催大会33、育成大会17、組織強化講習会8の各種大会や育成大会等を開催した。 なお、荒天等の理由により、当初計画していた大会等が開催されず、目標より実績が下回った。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	10,300	10,800	10,800	
	一般財源	4,751	9,318	8,396	

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	市民のスポーツ振興及び競技力向上を図るため、引き続き加盟競技団体の支援を行う。 また、スポーツやレクリエーションに携わらない無関心層の拡大や競技スポーツの向上に繋げるため、工夫を凝らした「きりしまスポーツまつり」を開催する。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2457 ー 国分運動公園・国分武道館管理運営事業						
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属	スポーツ・文化振興課		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費
				科	項	07	保健体育費
				目	目	03	社会体育施設費
				事業期間	令和2年度～令和6年度		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市都市公園条例・霧島市営体育施設設 管条例	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設 マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
国分運動公園及び国分武道館の適切な管理運営を行う。 【施設の概要】国分体育館、国分運動公園陸上競技場、国分球場、庭球場、多目的広場、多目的屋内運動場、国分武道館、国分弓道場 【指定管理者】㈱エルグ・テクノ【指定管理期間】R2年4月～R7年3月							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	84	95	89	89
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	206,436	250,000	204,023	204,023
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		59,460	54,950	68,935	【指定管理料実績】 54,950千円 【市の活動実績】 修繕9件:2,658千円 備品4件:8,130千円 【成果等】 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において89%が「期待した以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と比較して微増の高評価であった。 ・指定管理者と密な連絡体制が図られていることで、施設の苦情や改善点など適宜見直されていた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
一般財源		59,460	54,950	68,935	

5. 振返り<SEE (check) >			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	・霧島市のスポーツ活動の拠点施設として、市民が更に安心・安全に利用できるよう、計画的に修繕を行う。 ・公共施設予約システムを活用し、サービス向上に努める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2458－国分総合プール管理運営事業						
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費
				科	項	07	保健体育費
				目	目	03	社会体育施設費
				事業期間		令和2年度～令和6年度	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市営プールの設置及び管理に関する条例
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

国分総合プールの適切な管理運営を行う。
【施設の概要】屋内プール、屋外プール等
【指定管理者】(株)エルグ・テクノ【指定管理期間】R2年4月～R7年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	91	95	91	91
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	41,286	65,000	44,560	44,560
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		44,907	47,758	63,285	【指定管理料実績】 47,758千円
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	【市の活動実績】 修繕9件: 6,761千円 備品1件: 281千円
	県支出金	0	0	0	【成果等】
	地方債	0	0	0	・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において91%が「期待した以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と比較して同程度であった。
	その他	0	0	0	・指定管理者と密な連絡体制が図られていることで、施設の苦情や改善点など適宜見直されていた。
	一般財源	44,907	47,758	63,285	

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	・水難事故を防止するために、指定管理者に施設管理を徹底してもらおうと共に、定期点検等により危険箇所の早期発見を心がけ、利用者の安全を確保する。 ・公共施設予約システムを活用し、サービス向上に努める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	・屋内プールについては、以前から紫外線による健康への影響を心配する声が上がっていたため、簡易的な遮光ネットを設置するなど日焼け対策を行ってきた。簡易な紫外線対策ができないか検討するとともに、機能強化に向けた検討を進める。

1. 基本情報									
事務事業名 2459 ー 海浜・北・南公園・児童体育館管理運営事業									
政策名		4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	科	款	10	教育費	
						目	項	07	保健体育費
							目	03	社会体育施設費
						事業期間		令和3年度～令和7年度	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市都市公園条例ほか		
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画		

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

国分海浜公園・北公園・南公園・児童体育館、春山緑地公園の適切な管理運営を行う。

【施設の概要】国分海浜公園、北公園、南公園、児童体育館、春山緑地公園

【指定管理者】(一財)霧島市施設管理公社【指定管理期間】R3年4月～R8年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	83	80	85	85
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	139,276	120,000	145,363	145,363
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		39,574	39,212	48,891	【指定管理料実績】 38,929千円 【市の活動実績】 修繕4件:5,209千円 【成果等】 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において85%が「期待した以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と比較して微増した。今後も引き続き指定管理者との連携を図り、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等に努めたい。 ・指定管理者と密な連絡体制が図られていることで、施設の苦情や改善点など適宜見直すことができた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	39,574	39,212	48,891	

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	・霧島市のスポーツ活動の拠点施設として、市民が更に安心・安全に利用できるよう、計画的に修繕を実施していく。 ・公共予約システムを活用し、サービス向上に努める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報									
事務事業名	2460 ー 溝辺上床運動公園管理運営事業								
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)				所属		スポーツ・文化振興課		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり								
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進				予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。				算 科 目	款	10	教育費	
						項	07	保健体育費	
						目	03	社会体育施設費	
					事業期間		令和2年度～令和6年度		
					基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)	
①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画			

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
溝辺上床運動公園の適切な管理運営を行う。 【施設の概要】溝辺体育館、溝辺運動場、溝辺庭球場、溝辺グラウンドゴルフ場、溝辺多目的交流施設上床どーむ、溝辺弓道場 【指定管理者】きりしまPPP株式会社【指定管理期間】R2年4月～R7年3月							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	100	75	91	91
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	96,244	100,000	77,789	77,789
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		8,182	7,308	9,434	【指定管理料実績】 7,308千円 【市の活動実績】 修繕1件:385千円 備品4件:4,442千円 【成果等】 ・指定管理者と密な連絡体制が取られていることで、施設への苦情や改善点を適宜見直すことができた。 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において9割以上が「期待していた以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と同様の高評価であった。今後も引き続き指定管理者との連携を図り、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等の改善に努めたい。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	8,182	7,308	9,434	

5. 振返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度から令和11年度まで新たな指定管理期間となり、指定管理料も大幅に見直された。修繕等、指定管理者の裁量が大きくなるが、連携強化を図り、より良い施設運営に努めていきたい。 溝辺体育館においては、令和7年度に交付金事業として照明設備のLED化改修を予定している。執行において遺漏のないよう、関係課と協議をし、適切な事務処理に努めたい。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名	2461 ー 横川運動公園管理運営事業							
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費	
				科	項	07	保健体育費	
				目	目	03	社会体育施設費	
				事業期間		令和2年度～令和6年度		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等			霧島市営体育施設の設置及び管理に関する条例・霧島市営プールの設置及び管理に関する条例
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画			霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
横川運動公園の適切な管理運営を行う。 【所在地】霧島市横川町上ノ3392番地3 【施設の概要(開館日)】横川温水プール(平成3年)、横川体育館(平成4年)、横川運動場(平成6年)※休止中、横川庭球場(平成6年)、横川ジョギングコース(平成6年) 【指定管理者】㈱エルグ・テクノ 【指定管理期間】R2年4月～R7年3月							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「施設の総合的な印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	66	80	87	87
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	57,476	55,000	48,221	48,221
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		27,866	29,379	36,365	【指定管理料実績】 29,379千円 【市の活動実績】 修繕6件:3,043千円 備品1件:6,578千円 【成果等】 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において84%が「期待した以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と比較して2割程度増加した。 ・指定管理者と密な連絡体制が図られていることで、施設の苦情や改善点など適宜見直されている。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	27,866	29,379	36,365	

5. 振返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	利用者が安心かつ安全に利用できるよう維持管理・点検等を行い、必要な整備・修繕に取り組む。 横川運動場のあり方について、関係課と協議を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2462 ー 牧園みやまの森運動公園管理運営事業						
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費
				科	項	07	保健体育費
				目	目	03	社会体育施設費
				事業期間		令和2年度～令和6年度	
	基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市体育施設設置管理条例
①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画		

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

牧園みやまの森運動公園の適切な管理運営を行う。
【施設の概要】牧園アリーナ、牧園みやまの森運動場、牧園ゲートボール場
【指定管理者】きりしまPPP株式会社【指定期間】R2年4月～R7年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「施設の総合的な印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	94	90	91	91
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	55,271	55,000	51,351	51,351
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		26,626	24,745	35,526	【指定管理料実績】 24,745千円 【市の活動実績】 修繕1件:491千円 指定管理者との定期的な打合せ(月1回)年12回 【成果等】 ・令和6年度も修繕を実施し、施設の維持・改善に努めることができた。 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において9割以上が「期待していた以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、若干減少したが昨年度と同様、高評価であった。 今後も引き続き指定管理者との連携を図り、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等の改善に努めたい。
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	26,626	24,745	35,526	

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度から令和11年度まで新たな指定管理期間となり、指定管理料も大幅に見直された。修繕等、指定管理者の裁量が大きくなるが、連携強化を図り、より良い施設運営に努めていきたい。 令和7年度には牧園みやまの森運動公園内施設の照明LED化を予定している。関係課・指定管理者と確認を取りながら取り組んでいきたい。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報						
事務事業名	2463 ー 牧園B＆G海洋センター管理運営事業					
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属	スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10 教育費
				科	項	07 保健体育費
				目	目	03 社会体育施設費
				事業期間		令和2年度～令和6年度
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市牧園B＆G海洋センターの設置及び管理に関する条例
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

牧園B&G海洋センターの適切な管理運営を行う。
【施設(開館日)】牧園B&G海洋センター体育館、牧園B&G海洋センタープール
【指定管理者】福地産業株式会社 【指定期間】R2年4月～R7年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「施設の総合的な印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	100	80	83	83
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	1,614	10,000	1,919	1,919
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		1,424	1,424	1,438	【指定管理料実績】 1,424千円 【市の活動実績】 修繕1件:759千円 水難訓練1回 指定管理者との定期的な打合せ(月1回)12回 【成果】 ・修繕を実施し、施設の維持・改善に努めることができた。 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において83%が「期待していた以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と比較し減少した。指定管理者との連携を図り、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等の改善に努めたい。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	1,424	1,424	1,438	

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度から令和16年度まで新たな指定管理期間となる。引き続き指定管理者との連携を図り、利用者が更に安心・安全に利用できるよう、計画的な維持管理に努めたい。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2464 ― 隼人運動施設管理運営事業						
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費
				科	項	07	保健体育費
				目	目	03	社会体育施設費
				事業期間		令和2年度～令和6年度	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市営体育施設の設置及び管理に関する条例
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

隼人運動施設の適切な管理運営を行う。

【施設の概要】隼人運動場、隼人体育館、隼人武道場、隼人弓道場

【指定管理者】NPO法人隼人錦江スポーツクラブ【指定管理期間】R2年4月～R7年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	93	93	90	90
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	107,461	108,047	110,962	110,962
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		15,747	15,099	18,829	【指定管理料実績】 15,099千円 【市の活動実績】 修繕5件:1,717千円(体育施設維持管理事業) 【成果等】 ・利用者の要望等を聞きながら、市・指定管理者双方で維持管理、修繕等に迅速に対応した。 ・公共施設予約システムによる予約受付、抽選予約を導入し、広く市民が利用できる環境整備に取り組んだ。 ・利用者アンケートより、「施設の総合的な印象」が「期待した以上によかった」、「期待通りだった」、「まあまあだった」との回答が合わせて90%の利用者より概ね適正な評価を得ることができた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	15,747	15,099	18,829	

5. 振返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度から令和11年度まで新たな指定管理期間となり。指定管理料も大きく見直された。特に修繕については指定管理者の裁量によるところが大きくなるが、これまで以上に連携を密に行い。安心安全な施設運営に努めたい。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2465 ー 隼人松永運動施設管理運営事業						
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費
				科	項	07	保健体育費
				目	目	03	社会体育施設費
				事業期間		令和2年度～令和6年度	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市営プール設置管理に関する条例等
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

隼人松永運動施設の適切な管理運営を行う。
【施設の概要】隼人庭球場、隼人健康温水プール、隼人温水プール
【指定管理者】NPO法人隼人錦江スポーツクラブ【指定管理期間】R2年4月～R7年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	84	84	86	86
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	32,877	30,790	33,286	33,286
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		24,638	25,202	34,905	【指定管理料実績】 25,202千円 【市の活動実績】 修繕4件:1,284千円(体育施設維持管理事業) 【成果等】 ・指定管理者による安全管理体制を維持し、事故なく施設運営を行うことができた。 ・隼人温水プールの耐震診断業務委託の結果から、耐震性が著しく低く利用者等の安全性が確保できないことから、当該施設の休館を決定した。事前に利用団体や市民へ周知を図り、大きな混乱を招かないように努めた。 ・隼人庭球場では公共施設予約システムによる予約受付、抽選機能を導入し、利用者の利便性向上を図った。 ・利用者アンケートより、「施設の総合的な印象」のうち、「期待した以上によかった・期待通りだった・まあまあだった」が86%と昨年度より微増の高評価であった。
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	24,638	25,202	34,905	

5. 振返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度から令和11年度まで新たな指定管理期間となり。指定管理料も大きく見直された。指定管理者の裁量によるところが大きくなるが、これまで以上に連携を密に行い。安心安全な施設運営に努めたい。 隼人温水プールの休館に伴い予算は縮小方向、隼人健康温水プールは隼人温水プール休館にともなう利用者増の可能性、隼人庭球場では、公共施設予約システムの普及による利用者増の可能性を見込んでいる。 今後も指定管理者との連携強化により、安心安全な施設運営、利用者の満足度向上に努めたい。
② コスト(予算)の方向性	↓ 縮小	

1. 基本情報									
事務事業名		2466 ー 福山地区運動施設管理運営事業							
政策名		4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)				所属		スポーツ・文化振興課	
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進				予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)		①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。				算	款	10	教育費
						科	項	07	保健体育費
						目	目	03	社会体育施設費
						事業期間		令和2年度～令和6年度	
基本事業の対象・意図		対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市都市公園条例・霧島市営体育施設の設置及び管理に関する条例・霧島市福山プールの設置及び管理に関する	
		①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・便利性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
福山地区運動施設の適切な管理運営を行う。 【施設の概要】まきばドーム、まきはら運動公園多目的広場、福山多目的交流施設、福山パークゴルフ場、牧之原運動場、福山体育館、福山プール、管理棟 【指定管理者】きりしまPPP株式会社【指定管理期間】R2年4月～R7年3月							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	88	90	76	76
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	81,382	80,000	79,242	79,242
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		26,164	24,508	35,668	【指定管理料実績】 24,508千円 【市の活動実績】 修繕5件:1,222千円 【成果等】 ・指定管理者と密な連絡体制が図られていることで、施設への苦情や改善点など適宜見直すことができた。 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において76%が「期待した以上によかった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と比較し1割程度減少した。指定管理者との連携強化を図り、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等の改善に取り組みたい。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	26,164	24,508	35,668	

5. 振返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度から令和11年度まで新たな指定管理期間となり、指定管理料も大幅に見直された。修繕等、指定管理者の裁量が大きくなるが、連携強化を図り、より良い施設運営に努めていきたい。 霧島市のスポーツ活動の拠点施設として、市民が更に安心・安全に利用できるよう、計画的に修繕を実施していきたい。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名		2467 ー 体育施設維持管理事業(指定管理者以外)					
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		スポーツ・文化振興課	
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。	算	科	目	款	10	教育費
					項	07	保健体育費
					目	03	社会体育施設費
					事業期間		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画 霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設 マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画		

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

スポーツ・文化振興課及び各総合支所地域振興課が所管する施設のうち、指定管理者制度を導入していない市の直営施設の管理運営と、市が行わなければならない10万円以上の修繕等を行う。

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	施設を開館する	閉館した施設数	件	0	0	1	0
イ	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上に良かった」「期待通りだった」	%	90	90	87	87
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		21,508	18,909	40,615	・43件の修繕を実施し、利用者の安全、安心な利用環境を提供でき、施設の更新が図られた。 ・12件の備品購入を行い、施設の維持管理や大会運営等のため、環境整備を実施した。 ・直営施設については、地域活動での利用が多く、利用状況に即した事務手続きを運用したこと で、地域住民の利便性を図ることができた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	11,708	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	1,402	
	一般財源	21,508	18,909	27,505	

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	施設の老朽化、今後の過重な更新・改修コストの負担、環境要因(人口・利用者ニーズ等)の変化及び財政健全化などの課題に対処するため、「霧島市社会体育施設長寿命化計画」に沿った施設更新に努める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	